

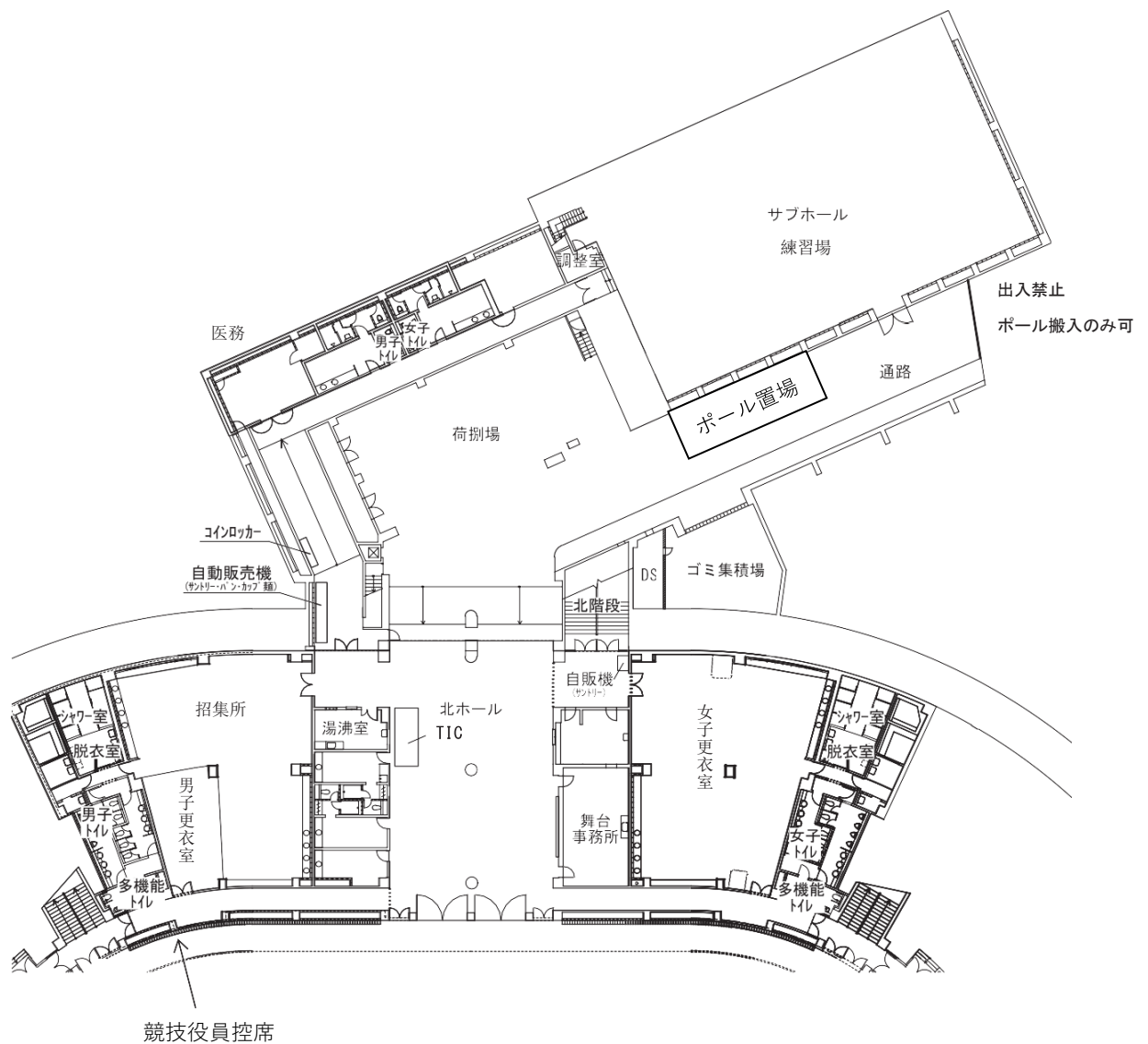
競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2022年度日本陸上競技連盟競技規則・競技会における広告及び展示物に関する規程、WA競技用靴に関する規定C2.1A及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。

2. 新型コロナウイルスの感染拡大防止について

- ①大会7日前から検温し体調の変化の有無を確認しておくこと。当日の自宅での検温が37.5℃以上の者は、入場（参加）を認めない。
- ②大阪城ホール北玄関の入場口でも非接触での検温を実施し、37.5℃以上の者は、入場を認めない。
- ③来場にあたっては、運動時を除いては原則としてマスクを着用すること。
- ④休憩待機所、練習場・招集等については競技役員の指示に従い、身体的距離を確保すること。
- ⑤飛沫拡散を防ぐ為、声を出しての応援、集団での応援や大声・近距離での会話を避けること。
- ⑥観客席の通路より上段に出場者（小学生除く）・監督コーチ待機席を設ける。（通路より下段は小学生関係者および出場者以外の一般観客席用とする。）



3. 競技者の受付、入場について

①競技者受付の場所は大阪城ホール北玄関とし、時間は次のとおりとする。

2月3日(金) 13時55分 ~ 17時00分 (小学生は除く)

2月4日(土) 7時25分 ~ 17時00分 (小学生は除く)

2月5日(日) 7時25分 ~ 14時00分

②大阪城ホールへの入場について

※ 開門時刻は、3日(金)13時55分、4日(土)・5日(日)は7時25分とする。

※ 大阪城ホールの入退場は、北玄関のみとする。

4. 更衣について

①大阪城ホール内、北ホール付近に競技者用更衣室を男女別に用意する。

②更衣室は更衣のみに使用し、待機場所にはしないこと。

③更衣室内の滞在はおおむね10分以内とする。

5. アスリートビブスについて

①競技者は、主催者が配付するアスリートビブスを、胸部、背部につけること。跳躍種目に出場する者はどちらか一方でよい。

②トラック競技に出場する競技者は招集時に腰ナンバー標識を2枚配付するので、左右の腰につけること。

6. 練習場について

①競技開始以後のアリーナでの練習は原則として禁止する。

②競技開始後はサブホールで練習し、1階や2階通路での練習は禁止する。

③アリーナ以外ではスパイクの使用はできない。(サブホールも含む)

④練習時間について

※アリーナへの入場は競技者・コーチのみで、付き添いや保護者等は入場できない。

※設置してあるハードルの高さ変更および位置移動はできない。

3日(金) 【練習開放時間】14時00分~17時00分

直走路でのウォームアップ	14時00分~15時00分	
スタート練習	15時00分~16時00分	2~8レーン
ハードル練習 (3台設置)	15時05分~16時00分 16時05分~17時00分	1レーン (日本選手権男子) 1・2レーン (U18,U20 男子) 4レーン (U16 男子) 5レーン (U20,日本選手権女子) 7レーン (U18 女子) 8レーン (U16 女子)
走幅跳・三段跳	15時00分~17時00分	助走路での練習
棒高跳の練習	14時00分~15時00分 15時00分~16時00分 16時00分~17時00分	U18 男子 U20 女子,日本選手権女子 U20 男子,日本選手権男子
走高跳の跳躍練習不可		

4 日（土） 【練習開放時間】 7 時 30 分～9 時 00 分

直走路でのウォームアップ	7 時 30 分～8 時 00 分	
スタート練習	8 時 00 分～8 時 25 分	2～8 レーン
ハードル練習 （3 台設置）	8 時 00 分～8 時 25 分 8 時 30 分～9 時 00 分	1 レーン（U16 女子） 1 レーン（日本選手権男子） 2・3 レーン（U18、U20 男子） 4 レーン（U16 男子） 6・7 レーン（U20、日本選手権女子） 8 レーン（U18 女子）
走幅跳・三段跳	7 時 30 分～8 時 30 分	助走路での練習
棒高跳の練習	招集後のみとする	U18 男子、U20/日本選手権女子
走高跳の跳躍練習不可		

5 日（日） 【練習開放時間】 7 時 30 分～9 時 00 分

直走路の練習 （スタプロ使用不可）	1～3 レーン 4～5 レーン	小学生 U20、日本選手権
スタート練習	6～8 レーン	U20、日本選手権
走幅跳・三段跳	7 時 30 分～8 時 30 分	助走路での練習
棒高跳の練習	招集後のみとする	U20 男子、日本選手権男子
走高跳の跳躍練習不可		

7. 招集について

- ①招集所は、北ホールの西側に設ける。
- ②招集時刻は次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始時刻の 30 分前	競技開始時刻の 20 分前
棒高跳	80 分前	70 分前
その他の跳躍競技	40 分前	30 分前

- ③競技者は招集開始時刻に集合し、アスリートビブス、スパイクピンおよびロゴ等のチェックを受けること。
- ④招集完了時刻になったら競技役員がアリーナに誘導する。の誘導でアリーナに移動する。
- ⑤招集完了時刻に遅れた競技者は欠場するものとして処理する。

8. 競技について

- ①スタートについて

スタートについては競技規則 TR16 の通りとするが、小学生については適用しない。
（小学生の不正スタートは旧ルールを適用し、同一人物による 2 回の不正スタートで失格とする。）
（小学生もスパイク使用可とし、スタート方法はクラウチングスタートでもスタンディングスタートでもよい）

- ②決勝について

60m と 60m ハードルは予選タイム上位 1 位～8 位で決勝を実施する。なお、9 位～16 位でセカンドファイナル（B 決勝）を実施する。

- ③スパイクピンは 6 mm 以下のものを使用すること。（当日、招集所にて 5mm ピンの販売を行う。）
- ④ハードル競技のハードル高さ と ハードル間距離 は 次のように定める。

男子	日本選手権男子	60mH	(1.067m - 9.14m)
	U18・U20 男子	60mJH	(0.991m - 9.14m)
	U16 男子	60m 中学 H	(0.914m - 9.14m)
女子	U20・日本選手権女子	60mH	(0.838m - 8.50m)
	U18 女子	60mYH	(0.762m - 8.50m)
	U16 女子	60m 中学 H	(0.762m - 8.00m)

⑤走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

走高跳	日本選手権女子	(練習) 1m65 1m70	1m68	1m71	1m74	以後 3 cm
	日本選手権男子	(練習) 2m03 2m09	2m05	2m10	2m15	以後 3 cm
棒高跳	U18 男子	(練習) 4m20 4m60	4m30	4m50	4m60	以後 1 0 cm
	U20 女子	(練習) 3m60 4m00	3m60	3m70	3m80	以後 1 0 cm
	U20 男子	(練習) 4m70 5m00	4m70	4m80	4m90	以後 1 0 cm
	日本選手権女子	(練習) 3m60 4m00	3m70	3m80	3m90	以後 1 0 cm
	日本選手権男子	(練習) 任意	5m00	5m20	5m30	以後 1 0 cm

※ 1 位決定のためのバーの上げ下げは走高跳で 2 cm、棒高跳で 5 cm とする。

※ 棒高跳の公式練習はゴムバーを使用する。

⑥走幅跳と三段跳の踏み切り板から砂場までの距離は以下の通りとする。

女子	U16 . U18	走幅跳：	1 m50
女子	U20 . 日本選手権	走幅跳：	4 m30
男子	U16 . U18 . 日本選手権	走幅跳：	4 m30
女子	U20 . 日本選手権	三段跳：	10m50
男子	U20 . 日本選手権	三段跳：	12m20

⑦走幅跳と三段跳は全ての競技者に3回の試技が与えられる。試技3回終了時点の上位8位には、さらに2回の試技が与えられる。(出場競技者が8名以下の場合は全ての競技者に5回の試技が与えられる。)

⑧競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について

競技会における広告および展示物規程により、競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品に掲出できる製造会社名/ロゴ、スポンサー名/ロゴの大きさ、数については競技会における広告および展示物規程を下記の様になっている。(下記参照) 遵守すること。違反した場合には、適宜違反箇所をテープ等でマスキング処置する。(小学生には適用しない。)

【1】アスリートキット

(1)競技用の衣類(トップス、ベスト、パンツ、レギンスなど)、ウォームアップ用の衣類、セレモニーキット(トラックスーツ、Tシャツ、スウェットシャツ、スウェットパンツ、レインジャケット)

○上衣 下衣 [それぞれ]

- ・製造会社名/ロゴ： 一箇所 4 0 cm²まで(高さ 5 c m)
- ・スポンサー名/ロゴ： 一箇所 4 0 cm²まで(高さ 5 c m)
- ・所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ：

上衣 前後 各一箇所 *長さは問わないが、高さは 前：5 c m、後：4 c m

下衣 一箇所 高さは 5 c m

*学校名/ロゴに関しては、上衣・下衣 大きさの規制なし

(2)競技者が着用するあらゆるその他のキットや衣類など(靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラス etc)

- ・製造会社名/ロゴ： (一つに) 一箇所 6 cm²まで(メガネ・サングラスは2つまで)
- ・学校名/ロゴ、都道府県名/ロゴ： 一箇所 大きさを問わない

【2】個人の所有物およびアクセサリ

(1) タオル バッグ

- ・製造会社名/ロゴ： 一箇所 40cm²まで（高さ5cm）
 - ・スポンサー名/ロゴ： 二箇所 40cm²まで（高さ5cm）
 - ・競技者名/個人者ハッシュタグ： 一箇所 40cm²まで（高さ5cm）
- * バッグについては、スポンサー名/ロゴのうち一箇所を以下に変更できる

所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ： 一箇所

〔所属団体名/ロゴ〕 長さは問わないが高さは5cm

〔学校名/ロゴ〕 大きさの規制なし

(2) 飲料ボトル

- ・アスリートスポンサー名/ロゴ： 二箇所 40cm²まで（高さ5cm）

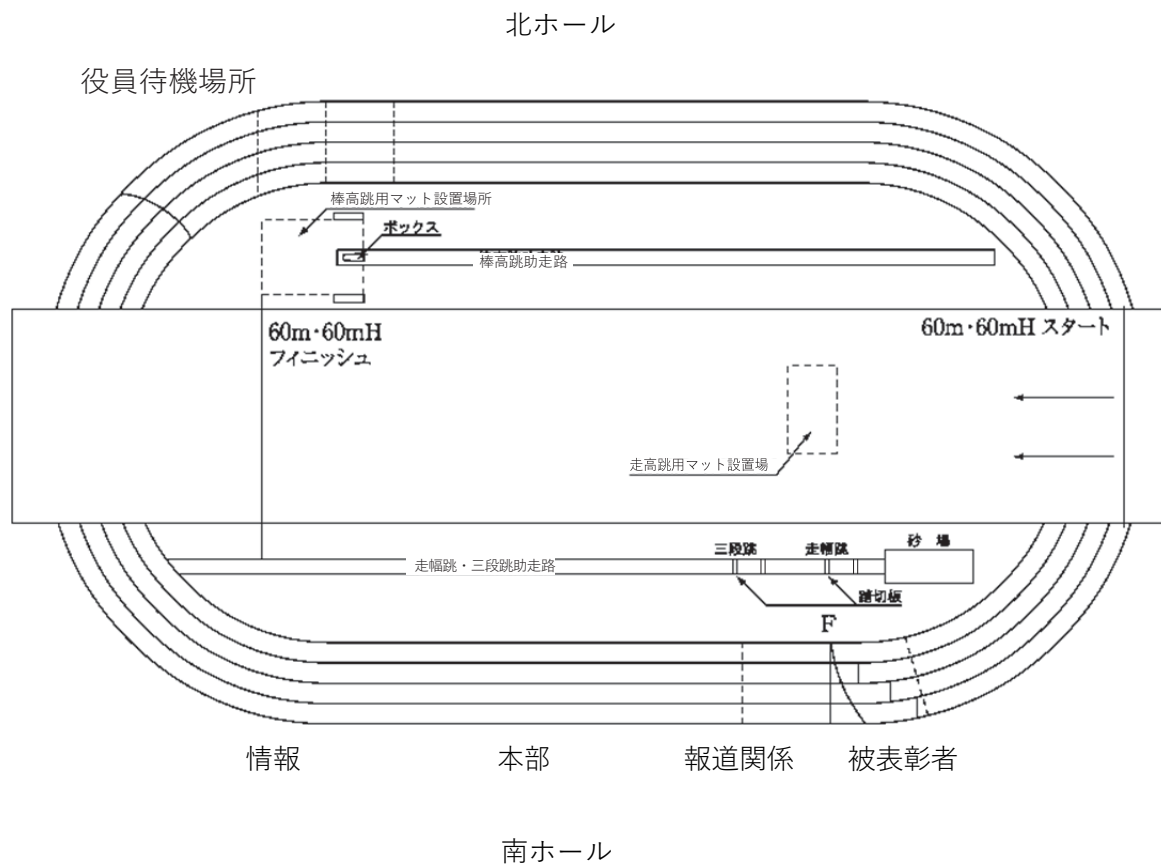
* ペットボトルを持ち込む場合はラベルをはがすこと。

9. 結果発表と抗議について

競技の結果発表は大型スクリーンおよびアナウンスにて行う。競技の結果又は競技についての質問や抗議はTICに申し出る。

10. 競技場について

競技場のレイアウトは図のとおりである。



1 1. 競技用具について

競技用具は棒高跳用ポールを除きすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

1 2. 表彰について

- ①決勝で3位までの入賞者は表彰があるので結果発表後直ちに表彰席に来ること。
- ②4位～8位までの入賞者はT I C（北ホール・招集所横）まで賞状を取りに来ること。
- ③小学生1位～8位までの入賞者もT I C（北ホール・招集所横）まで賞状を取りに来ること。

1 3. 個人情報の取扱い

- ①主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- ②本大会はテレビ放送及びインターネットで動画配信を行うことがある。
- ③大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者および主催者、共催者が承認した第三者が大会運営および宣伝の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

1 4. その他

- ①横断幕・校旗等の掲示場所については、観客席中段より上とする。のぼりについては、最上段のみとする。
- ②記録については日本陸連公式WEBサイトの本大会ページに掲載し、決勝スタートリストのみ南玄関に掲示する。記録証の発行はT I C（北ホール・招集所横）で受け付ける。（500円）
- ③棒高跳ポールについて
 - ・3日（金）14時00分よりサブホール前のポール置場に搬入可能。
 - ・輸送されたポールは、サブホール前に届く。
 - ・返送を希望する者は、競技終了後ホール事務所前の競技役員受付に送料を添えて申し出ること。
- ④スマートフォン・タブレット端末以外のカメラで撮影をする場合は、競技者受付で撮影許可申請をすること。その際、身分証明の提示を求めることがある。
許可証は必ず首にかけておく。撮影は、許可されている場所のみとする。
- ⑤コーチは必ずコーチ席からアドバイスすること。コーチ席は2階スタンドに設ける。

1 5. 種目別参加人数

男子			女子		
種別	種目	参加人数	種別	種目	参加人数
日本選手権	60m	26	日本選手権	60m	23
	60mH	24		60mH	24
	走高跳	8		走高跳	8
	棒高跳	6		棒高跳	8
	走幅跳	8		走幅跳	8
	三段跳	9		三段跳	8
U 20	60m	23	U 20	60m	32
	60mJH	32		60mH	31
	棒高跳	10		棒高跳	10
	走幅跳	8		走幅跳	8
	三段跳	8		三段跳	8
U 18	60m	33	U 18	60m	32
	60mJH	32		60mYH	32
	棒高跳	10		走幅跳	8
	走幅跳	8			
U 16	60m	33	U 16	60m	33
	60m中学H	26		60m中学H	23
	走幅跳	8		走幅跳	9
オープン競技 (小学生)	60m	32	オープン競技 (小学生)	60m	22